



新施設チンパンジーの森
8月5日にいよいよオープンします！

ASAHIYAMA Zoo

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
電話 36-1104

そんなギモンをもつ人、いるかもしれませんね。あたりまえのことですが野生動物は毛刈りをする必要がありません。季節の変わり目には夏毛と冬毛が自然に生え替わります。それは家でかわれている犬も同じです。

しかし、1万年もまえから人間に飼い慣らされてきたヒツジは毛の生え替わりをしません。それは、人間が羊毛をたくさんとるために、改良を重ねてきたからです。そのため夏の暑さに備え、ヒツジの衣替えは人間がやらなければならぬのです。

子ども牧場では2頭のサフォークを飼育しています。母親のポリーと子どものドリーです。2頭の毛刈りを終えてみて、刈具合に違いが見られたのは、それまでの健康状態が表れてきているからなのです。昨年の一時期、ドリーは体調を崩したことがありました。それが、毛の伸び具合にムラとなつて現れたのです。

ヒツジの毛刈りは、健康状態のチェックの役目も果たしているのですね。

これからまた1年かけて7~8cm程度毛が伸びます。2頭の姿も季節ごとに変わっていくことでしょう。牧場で柵ごとにその様子と、羊毛の感触を感じてみてください。



毛刈り後
こんな姿になりました
次の毛刈りは1年後。

1頭から刈られた毛は袋からあふれるほど。
2~3キロはあります

にぎわってます！ どとりの村

こんなに小さかった
マガモのヒナも順調に育っています

6月のある日、どとりの村では飼育していないアオジのヒナが見つかりました。きっと親鳥がネットの網目から入り込んで営巣していたのでしょうか。野鳥たちが思わず入りたくなるような、どとりの村の



どとりの村のマガモのヒナはだいぶ大きく育ってきました。今年はマガモが巣箱を占領してしまったため、他の力の産卵が遅れているようです。最近はマガモの子育てが一段落し、ようやくキンクロハジロが卵をうみ、あたためています。子育てる姿がみられるまであとすこしです。

また、マガモの羽がはえかわる様子もみられます。繁殖期をおえると、オスはメスのように地味な保護色になります。一見するとオスメス見分けがつかなくなりそうですが、くちばしの色がちょっと違うので、よく見ると区別できますよ。

「どうして、わざわざ毛を刈るの？」

そんなギモンをもつ人、いるかもしれませんね。あたりまえのことですが野生動物は毛刈りをする必要がありません。季節の変わり目には夏毛と冬毛が自然に生え替わります。それは家でかわれている犬も同じです。

しかし、1万年もまえから人間に飼い慣らされてきたヒ

ツジは毛の生え替わりをしません。それは、人間が羊毛をたくさんとるために、改良を重ねてきたからです。そのため夏の暑さに備え、ヒツジの衣替えは人間がやらなければならぬのです。

子ども牧場では2頭のサフォークを飼育しています。

母親のポリーと子どものドリーです。2頭の毛刈りを終えてみて、刈具合に違いが見られたのは、それまでの健康状

態が表れてきているからなのです。昨年の一時期、ドリーは体調を崩したことがありました。それが、毛の伸び具合にムラとなつて現れたのです。

ヒツジの毛刈りは、健康状態のチエ

ックの役目も果たしているのですね。

これからまた1年かけて7~8cm程度毛が伸びます。2頭の姿も季節ごとに変わっていくことでしょう。

牧場で柵ごとにその様子と、羊毛の感触を感じてみてください。

おしえて！
どうぶつえんのお仕事

子ども牧場では年に1度のヒツジの毛刈りがおこなわれました。ヒツジは衣を脱いですしそう。でも飼育係は汗だくだったようです。その様子とは？

毛刈りには専用のバリカンを使います

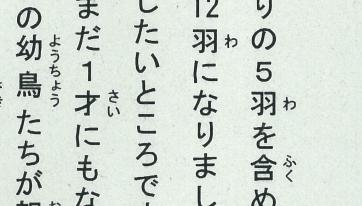
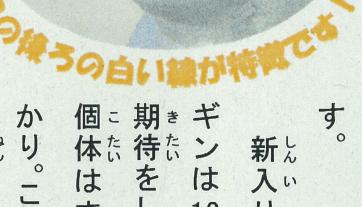


毛刈り前
フカフカの毛に
おおわれています

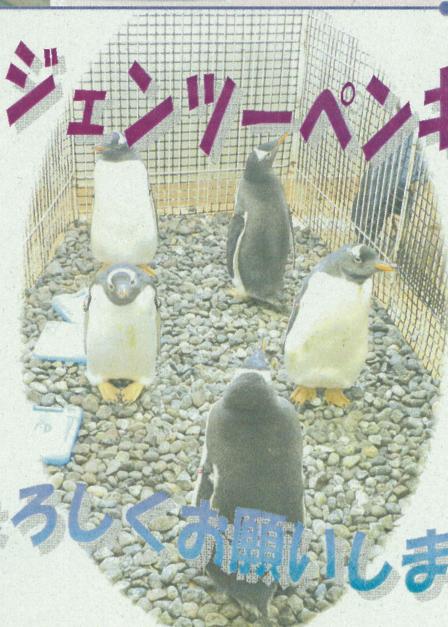
ヒツジのお尻にシッポ
見たことがありますか？

毛刈りをされるヒツジは毛刈りをしやすいように、産まれたときにシッポを切られています

やってきました！ジェンツーペンギン



新入りの5羽を含めてジェンツーペンギンは12羽になりました。早くも繁殖の期待をしたいところですが、仲間入りした個体はまだ1歳にもなつていない個体ばかり。この幼鳥たちが親になれるのは3~4年くらいは先だそうです。



新しく世界を探検しているまつただ中です。新しく世界を探検しているまつただ中です。新しく世界を探検しているまつただ中です。

ペンギン館に新たな仲間がやってきました。名古屋港水族館よりやつてきたのは、ジェンツーペンギンの5羽です。今は新しい5羽がまとまって行動していることが多く、簡単に見つけられます。以前は屋内で飼育されていたので、見るものが全てに興味津々。ファンボルペンギンが営巣しているところに近づきすぎて威嚇されたり、空をとぶ虫を目で追つてみたり。新しく世界を探検しているまつただ中です。